

住民対話集会について

ファシリテーター

綾 史郎（大阪工業大学 工学部都市デザイン工学科 教授）

片寄 俊秀（関西学院大学 総合政策学部都市政策コース 教授）

対話集会の実施方法

- ・ テーマ：高水敷保全と利用の方向性について
- ・ 円卓会議形式とする
- ・ 流域委員会委員から、2～3名が参加する。
- ・ 発言希望者は、事前に意見書を提出いただき、ファシリテーターが各会場10人程度を選定する。

今後の予定

9月16日頃	発言者募集（新聞折り込み等）
10月10日（金）	発言者意見書提出締め切り
11月 2日（日）	淀川下流（大阪会場：綾先生）
11月 9日（日）	木津川（京田辺会場：片寄先生）
11月16日（日）	淀川中流（枚方会場：綾先生）
	宇治川・桂川（京都会場：片寄先生）
	対話集会はいずれも13：30～16：30（予定）